

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
1	ボオドレエルの世界			海外文学新選			峠三吉	福永武彦 著					矢代書店	京都	1947.10.05	144	19	無	無	裏表紙側に峠三吉の署名あり	1100752569
2	L'AMI		第5号(昭和24年10月)				桂芳久	峠三吉					広島県高校ペンクラブ	広島	1949.10.14	88	22	無	無	桂芳久著「初雁」○峠三吉著「風の中に」○表紙下の部分破れあり	1100760227
3	われらの詩		第1号(昭和24年11月)				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1949.11.20	12	21	無	無	峠三吉著「歌」(p.1)	1302225607
4	われらの詩		昭和25年1月号				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1950.01.01	20	21	無	無	峠三吉著「子よ!」(p.16)	1301164419
5	われらの詩		第3号(昭和25年2月)				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1950.02.01	27	21	無	無	峠三吉著「暗夜」(p.19)	1302225618
6	われらの詩		第8号(昭和25年8月)				峠三吉						「われらの詩の会」編集室	広島	1950.08.06	33	21	無	無	峠三吉著「ほんとうのこと」(p.15)○ページ、シミあり	1302225629
7	新日本詩人		第5号(昭和25年9月)				峠三吉						新日本詩人刊行会	東京	1950.09.15	72	21	無	無	峠三吉著「八月六日」(p.29)○p.45~46穴が開いている	1393047421
8	新日本文学		昭和26年8月号				峠三吉						新日本文学会	東京	1951.08.01	116	21	無	無	「8.15 6周年記念詩特集」より峠三吉著「墓標」(p.62)○背表紙破れあり	1396063385
9	原爆詩集						峠三吉						われらの詩の会	広島	1951.09.20	74	13	無	無		1397120764
10	原爆詩集		不朽の名作「原爆詩集」初版(孔版)復刻		復刻版		峠三吉						われらの詩の会	広島	1951.09.20	74	21	有	無	峠三吉没後35年記念復刻○訂正紙あり○別紙(1枚)あり	
11	新日本文学		昭和26年11月号				峠三吉						新日本文学会	東京	1951.11.01	116	21	無	無	峠三吉著「原爆詩集抄」より「序」(p.34)、「八月六日」(p.34)、「仮繻帯所にて」(p.35)、「炎の季節」(p.36)、「景観」(p.39)○表紙署名あり○背表紙破れあり	1392085510
12	新世代		第10号(昭和27年1月)				峠三吉						新世代発行所	広島	1952.01.01	60	21	無	無	峠三吉著「呉の街にて」(p.50)	1302280585
13	新世代		第10号(昭和27年1月)				峠三吉						新世代発行所	広島	1952.01.01	60	21	無	無	峠三吉著「呉の街にて」(p.50)○ページ、裏表紙シミあり	1100760238
14	原爆詩集			青木文庫	初版		峠三吉						青木書店	東京	1952.06.15	153	16	無	無		1397120786
15	原子雲の下より	詩集		青木文庫	初版		峠三吉編・序	原爆の詩編纂委員会編					青木書店	東京	1952.09.01	215	16	無	無	峠三吉序「序文」(p.1)	1301160688
16	詩学		昭和27年9月号				峠三吉						詩学社	東京	1952.09.30	112	21	無	無	峠三吉著「朝」(p.101)	1398110030

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
17	平和のうたごえ		第2集				峠三吉	平和のうたごえ編集委員会編					ハト書房	東京	1953.04.15	223	19	無	無	峠三吉著「宇品港にて—十二才の姪のために—」(p.177)	1397105615
18	新日本文学		昭和28年5月号				峠三吉 著評	中野重治 編	新日本文学会 常任中央委員 会 著	秋山清 著			新日本文学 会	東京	1953.05.01	180	21	無	無	新日本文学会常任中央委員会著「峠三吉の死を悼む」峠三吉評(p.116~117)○秋山清著「死が早すぎた」峠三吉評(p.120~121)○峠三吉著「一九五一年の手紙」(p.118~119)「絶筆・日記から」(p.122)○背に破損あり	1303254572
19	列島	詩と詩論	第5号(昭和28年8月)				峠三吉 評・著	壺井繁治 著					知加書房	東京	1953.08.10	48	21	無	無	峠三吉著「無題」(p.30)○壺井繁治著「峠三吉のこと」(p.30)	1394109148
20	JAP	峠三吉追悼特集	25号				峠三吉 著評	中村温編	壺井繁治 著	山代巴 著	峠和子 著	四国五朗 著ほか	JAPの会	千葉	1953.08.28	56	22	無	無	背に破損あり	1100772680
21	日本歴史小説集	少年少女		日本児童文庫 50	再版		鈴木三重吉	峠三吉	中村正爾 編				アルス	東京	1953.12.20	246	19	無	無	鈴木三重吉著「牛かい、馬かい」(p.6~20)○峠三吉著「墓標」(p.236~241)	1395032496
22	風のように炎のように	峠三吉追悼集					峠三吉	峠三吉追悼集出版委員会 われらの詩の会					峠三吉追悼集出版委員会 われらの詩の会	広島	1954.02.15	129	21	無	無	背に破損あり	1100772691
23	昭和詩集			昭和文学全集 第47巻	初版		黒田三郎	大木惇夫	峠三吉	原民喜	高村光太郎 著者代表		角川書店	東京	1954.10.30	382	22	有	有	黒田三郎著「小さな椅子」「そのとき」「僕はまるでちがって」他○大木惇夫著「風・光・木の葉」「青梅哀吟」「乗合自動車にて」他○峠三吉著「假繻帯所にて」「ちいさい子」○原民喜著「庭」「朝の歌」「死について」他	1392160082
24	新日本文学		昭和30年5月号				大田洋子	峠三吉 評	新日本文学会 著				新日本文学 会	東京	1955.05.01	180	21	無	無	大田洋子著「私と『原爆症』について」(p.88)○新日本文学会著「広島峠三吉祭に—政府の仮定の問題—」(p.93)	1396063396
25	戦後詩人全集		第五巻				峠三吉 共著	関根弘 共著	木島始 共著	清岡卓 共著	許南麒 共著	長谷川龍 生 共著	書肆ユリイ カ	東京	1955.05.30	243	20	有	無	峠三吉集(p.131~)峠三吉著『原爆詩集』の序(p.133)、「死」(p.133)、「仮繻帯所にて」(p.139)、「倉庫の記録」(p.142)、「友」(p.147)、「ある婦人へ」(p.150)、「微笑」(p.153)	1394109344

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
26	現代詩		昭和30年8月号				原民喜評	佐々木基一著	峠三吉評	且原純夫著			百合出版	東京	1955.08.01	72	21	無	無	佐々木基一著「原民喜の詩について」(p.20)○且原純夫著「峠三吉について」(p.22)	1394068362
27	講座現代詩	詩の方法	第1巻				黒田三郎	峠三吉評	原民喜評	岡本潤著			飯塚書店	東京	1956.11.15	193	18	有	無	黒田三郎著「内部と外部の世界」○岡本潤著「現代詩の効用」内、峠三吉評(p.81~)、原民喜評(p.83~)あり	1396132180
28	広島	詩集					峠三吉	原民喜					書肆季節社	広島	1959.08.01	67	22	無	無	峠三吉著「眼」(p.9)○原民喜著「ギラギラノ破片ヤ」、「水ヲ下サイ」(p.8)	1302160382
29	現代詩人全集		第九巻 戦後I	角川文庫	初版		黒田三郎	峠三吉	村野四郎解説				角川書店	東京	1960.08.10	329	15	無	無	黒田三郎著「歳月」『僕はまるでちがって』「そのとき」他、3作品あり○峠三吉著「八月六日」『景観』他、3作品あり	1397105556
30	影と形						正田篠枝著	峠三吉評	佐竹信朗著				広島詩歌研究会	広島	1962.06.	16	21	無	無	正田篠枝著「人生の日暮」(p.14)○佐竹信朗著「グラウンド・カンタータ『人間をかえせ』を聞く」(峠三吉評 p.15)	1392120725
31	詩人会議		昭和38年8月号				原民喜評	峠三吉評	田村正也著	増岡敏和著	村田正夫著		詩人会議グループ	東京	1963.08.01	80	21	無	無	田村正也著「現代のガリヴァー・原民喜論」○増岡敏和著「怒りの質の変革 - 峠三吉の詩をめぐって」○村田正夫著「原民喜と峠三吉」○p.59~67書き込みあり	1398109977
32	人間のよのあるかぎりくずれぬ平和を						峠三吉評						広島県文化会議峠三吉詩碑建設委員会	広島	1963.10.20	8	21	無	無	編集・発行人ノ広島県文化会議峠三吉詩碑建設委員会	1392049257
33	ゆきのした	中野鈴子全著作集 第二巻	昭和39年7月号				峠三吉評	中野鈴子著					ゆきのした文学会	福井	1964.07.10	149	24	無	無	中野鈴子著「峠三吉さん」(p.87)○背表紙破れあり	1399150851
34	原子爆弾投下さる	昭和戦争文学全集 13					阿川弘之	原民喜	峠三吉	大田洋子			集英社	東京	1965.08.30	430	19	有	無	阿川弘之著「年年歳歳」「八月六日」「解説」○原民喜著「夏の花」○峠三吉著「原爆詩集抄」○大田洋子著「人間襤褸」○小冊子あり	1301167607
35	現代の詩	新しい詩への招待		高校生新書 34	第1版		黒田三郎著・評	原民喜著	峠三吉著	小海永二著			三一書房	東京	1965.11.13	240	18	無	無	黒田三郎著「明日」(p.112)○小海永二氏による「明日」に対する黒田評あり○原民喜著「燃エガラ」(p.92)○峠三吉著「八月六日」(p.93)	1397105534
36	詩人会議		昭和42年2月号				峠三吉評	木村徳雄著					飯塚書店	東京	1967.02.01	82	21	無	無	木村徳雄著『『ヒロシマ』の集団創作をめざして』本文中に、峠三吉評あり	1398109988
37	国文学 解釈と教材の研究		昭和44年2月号				大田洋子評	峠三吉評	原民喜評				学燈社	東京	1969.02.20	222	21	無	無	「戦後と現代の文学五〇項」大田洋子、峠三吉、原民喜に関する記述あり(p.110)	1399142322
38	原爆詩集			青木文庫	17版		峠三吉						青木書店	東京	1969.11.10	153	16	無	無		1395016678
39	にんげんをかえせ	峠三吉全詩集			初版		峠三吉						風土社	東京	1970.11.10	519	20	無	有		1394040461

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
40	日本児童文学		昭和46年10月号				鈴木三重吉評	日本児童文学者協会著	峠三吉評	増岡敏和著			盛光社	東京	1971.10.01	152	21	無	無	日本児童文学者協会著「特集 赤い鳥」鈴木三重吉評(p.10~81)○増岡敏和著「峠三吉のなまえについて」(p.144)	1398118751
41	この炎は消えず	広島文学ノート					峠三吉	毎日新聞社編	阿川弘之	大木惇夫	近藤芳美	竹西寛子、他	毎日新聞社	東京	1971.12.04	236	19	無	無	峠三吉著「原爆詩集」(p.11)○阿川弘之著「春の城」(p.34)「魔の遺産」(p.37)「管絃祭」(p.200)「雲の墓標」(p.203)○大木惇夫著「流離抄」(p.76)○近藤芳美著「青春の碑」(p.81)○竹西寛子著「儀式」(p.53)○鈴木三重吉著「千鳥」(p.206)「山彦」(p.208)○大田洋子著「屍の街」(p.24)「半人間」(p.26)「夕風の街と人と」(p.28)○正田篠枝著「さんげ」(p.18)○原民喜著「夏の花」(p.21)○若杉慧著「エデンの海」(p.124)○細田民樹著「広島悲歌」(p.31)「或兵卒の記録」(p.84)	1302165022
42	原爆詩集			青木文庫	第1版	第27刷	峠三吉						青木書店	東京	1973.07.25	153	16	無	無	最初のページ書き込みあり	1397120775
43	でるた	峠三吉没後20周年記念特集	79号(昭和48年8月)				峠三吉評・著	大原三八雄著・英訳	堀ひろじ著	さかもとひさし著	土屋清著	増岡敏和、他著	広島詩人会議	広島	1973.08.	52	22	無	無	峠三吉著「ある夜のコンサート」(p.1)、「呼びかけ」(p.2)、「英訳／八月六日」(大原三八雄英訳、p.21)、「ユートピア・ヒロシマの建設」(p.29)○峠三吉の略歴・関係年表(p.5)○峠三吉評多数あり	1393083304
44	峠三吉作品集		上		第1版	第1刷	峠三吉						青木書店	東京	1975.07.01	288	21	有	無		1389061934
45	峠三吉作品集		下		第1版	第1刷	峠三吉						青木書店	東京	1975.08.15	314	21	有	無		1389061945
46	原子雲の下より	詩集		青木文庫	第1版	第12刷	峠三吉編・序	山代巴編・著					青木書店	東京	1975.12.01	220	16	無	無	峠三吉序「序文」(p.1)○山代巴著「あとかぎ」に峠三吉に関する記述あり(p.217)	1395016667
47	八月の詩人	原爆詩人・峠三吉の詩と生涯					峠三吉評	増岡敏和著					東邦出版社	東京	1978.09.30	375	19	無	無		1395050353
48	詩人会議		昭和54年5月号				峠三吉著評	黒田三郎編	宮崎清著	浅尾忠男著	増岡敏和著	杉田俊也著	飯塚書店	東京	1979.05.01	106	21	無	無	峠三吉特集○宮崎清著「戦後詩史と『原爆詩集』」(p.30~37)○峠一夫語り「インタビュー・弟・三吉の思い出峠一夫氏(実兄)に聞く」(p.38~41)○浅尾忠男著「『原爆詩集』私論」(p.42~48)○増岡敏和著「峠三吉とその原爆詩について」(p.52~57)○塩田勉著「『原爆詩集』の英訳」(p.49)○杉田俊也著「一つのエピソードと『怒りのうた』」(p.50~51)	1303254583

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
49	広島の人たち			新日本新書 134		第4刷	峠三吉評	原民喜評	正田篠枝評	増岡敏和著			新日本出版社	東京	1982.07.10	220	18	無	無	「序章」(p.5)、「あとがき」(p.212)峠三吉、原民喜に関する記述あり○「庶民のころざし」(p.173)正田篠枝に関する記述あり	1302280057
50	青春のない時代を背負った戦後前期の詩人たち				初版	第1刷	峠三吉評	菊田守著					宝文館出版	東京	1982.10.25	189	19	無	無	菊田守著「峠三吉と上林猷夫」(p.98)○最初のページに菊田守自筆サインあり	1398107562
51	昭和文学交友記			新潮選書			原民喜評	佐々木基一著	梶山季之評	峠三吉評			新潮社	東京	1983.12.20	273	20	無	有	佐々木基一著「原民喜と姉の結婚」(p.28)、「原民喜の原爆小説」(p.111)、「原民喜の上京」(p.126)、「さまたまな死」(p.189)、「梶山季之のこと」(p.162)この中に峠三吉に関する記述もあり	1301167504
52	原爆詩人			新日本新書 354	初版		峠三吉評	増岡敏和著					新日本出版社	東京	1985.09.10	218	18	無	無		1302162904
53	原爆詩人 峠三吉			新日本新書 354		第2刷	峠三吉評	増岡敏和著					新日本出版社	東京	1985.10.10	218	18	無	無	p.213あとがき～奥付けまでとれている	
54	にんげんをかえせ	詩集		新日本文庫		第9刷	峠三吉評・著	増岡敏和編					新日本出版社	東京	1986.09.05	228	15	無	無	増岡敏和による「解説」の中で、峠三吉に関する記述あり(p.209)	1302280068
55	原爆詩人ものがたり	峠三吉とその周辺				第1刷	峠三吉評	増岡敏和著					日本機関紙出版センター	大阪	1987.08.06	238	19	無	無		1302280079
56	暮しの手帖		第15号(昭和63年8、9月)				峠三吉評・著						暮しの手帖社	東京	1988.08.01	204	28	無	無	「行李の中から出てきた原爆の詩」峠三吉に関する記述あり(著者不明、p.101)○峠三吉著「晴れた日に」(p.114)	
57	暮しの手帖		第15号(昭和63年8、9月)				峠三吉評・著						暮しの手帖社	東京	1988.08.01	204	28	無	無	「行李の中から出てきた原爆の詩」峠三吉に関する記述あり(著者不明、p.101)○峠三吉著「晴れた日に」(p.114)	1388070494
58	広島県文化百選		⑥作品と風土編				若杉慧評	新藤兼人評	竹西寛子評	鈴木三重吉評	峠三吉評	正田篠枝他、評	中国新聞社	広島	1989.03.30	217	17	無	無	文化マップ付○若杉慧評「エデンの海」○新藤兼人評「裸の島」○竹西寛子評「管絃祭」○鈴木三重吉評「千鳥」、「山彦」○峠三吉評「原爆詩集」○正田篠枝評「さんげ」○大木惇夫評「流離抄」	1302066077
59	行李の中から出てきた原爆の詩						峠三吉	広島文学資料保全の会 編					暮しの手帖社	東京	1990.08.01	229	19	無	無	峠三吉著「晴れた日に」(p.181)、「すべての声は訴える」(p.186)	1390057735

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
60	ふるさと文学館	広島	第40巻		初版		阿川弘之	磯貝英夫 責任編集	大木惇夫	鈴木三重吉	細田民樹	峠三吉 他	ぎょうせい	東京	1994.02.15	657	23	有	有	箱破損あり○阿川弘之著「八月六日」○大木惇夫著「ふるさと」「江波の浜辺の」「あすの日も」「流離抄」「白市の岩つつじ」○鈴木三重吉著「千鳥」○細田民樹著「可部舟」○峠三吉著「河のある風景」「序」「八月六日」○原民喜著「壊滅の序曲」「夏の花」「廃墟から」「水ヲ下さい」○大田洋子著「屍の街」「屍の街」序○梶山季之著「実験都市」○小冊子あり	1393119263
61	ヒロシマの青春	私の中の峠三吉					峠三吉 評	ひろしまミニコミセンター 編					峠三吉記念事業委員会	広島	1994.07.10	200	21	無	有	帯破れあり	1394050279
62	にんげんをかえせ	詩集			初版		峠三吉 著	増岡敏和 編					新日本出版社	東京	1995.01.30	206	19	無	有		1394129535
63	にんげんをかえせ	新装・愛蔵版 原爆詩集				第1刷	峠三吉						合同出版	東京	1995.03.15	146	20	無	無		1395024727
64	詩人会議		平成7年6月号				峠三吉 評	増岡敏和 著	樋野修著				詩人会議	東京	1995.06.01	98	22	無	無	増岡敏和著「もろもろの思いと不十分さと—峠三吉詩集『にんげんをかえせ』を編纂して—」(p.50)○樋野修著「ふたつの『ヒロシマ』の間を流れる言葉の川」に峠三吉に関する記述あり(p.54)	1395050319
65	占領下の広島	反核・被爆者運動草創期ものがたり					峠三吉 評	細田民樹 評	畑耕一 評	原民喜 評	大田洋子 評	正田篠枝 評	日曜舎	埼玉	1995.07.01	280	19	無	無	増岡敏和著「廃墟の中からうたごえ(敗戦直後の文化運動)」—峠三吉・細田民樹・畑耕一・原民喜・大田洋子・正田篠枝に関する記述あり(p.6)、「峠三吉らの反戦・反原爆文学運動」(目次では「峠三吉の…」になっている)(p.73)他○岩谷甫著「占領下の反原爆・平和の機関紙活動」より「峠三吉の詩による平和活動」(p.64)○その他、峠三吉に関する記述多数あり	1302169657
66	原爆詩集	新編			第1版	第1刷	峠三吉						青木書店	東京	1995.07.07	161	19	無	無		1395059606

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
67	広島の文学				増補版		鈴木三重吉評	岩崎文人 著	大木惇夫 評	大田洋子 評	原民喜 評	峠三吉他、評	溪水社	広島	1996.03.25	159	18	無	無	「広島・能美島・加計」鈴木三重吉評(p.11~20)○「広島」大木惇夫評(p.45~54)○「広島・江田島」大田洋子評(p.65~72)○「広島」原民喜評(p.79~86)○「広島」近藤芳美評(p.93~98)○「広島」峠三吉評(p.107~114)○「広島・宮島」竹西寛子評(p.125~132)○「西条・広島」大庭みな子評(p.133~138)	1302062095
68	作家の臨終・墓碑事典				初版		鈴木三重吉	岩井寛 編					東京堂出版	東京	1997.06.10	365	20	無	無	鈴木三重吉(p.177~178)○大田洋子(p.60~61)○小山内薫(p.78~79)○梶山季之(p.90~91)○峠三吉(p.218~219)○原民喜(p.270~271)	1397094595
69	21世紀への伝言	名言にみる「日本と世界」の100年				第1刷	鈴木三重吉評	半藤一利 著	小山内薫 評	原民喜 評	峠三吉 評		文芸春秋	東京	2000.04.10	630	19	無	有	半藤一利著○「面白くてためになる」雑誌『赤い鳥』の創刊」鈴木三重吉評(p.122)○「拘束されない自由な国を」築地小劇場の開演」小山内薫評(p.148)○「『自分のために生きるな』詩人原民喜の自殺」原民喜評(p.405)○「『へいわをかえせ』原爆ドームの永久保存」峠三吉評(p.492)	1300071943
70	原爆文学展	ヒロシマ・ナガサキ 原民喜から林京子まで					原民喜	大田洋子	峠三吉	正田篠枝	阿川弘之	梶山季之他	神奈川文学振興会	横浜	2000.10.07	64	26	無	無	作家の紹介、本人・原稿写真など掲載あり○原民喜(p.18)○大田洋子(p.20)○峠三吉(p.22)○正田篠枝(p.26)○阿川弘之(p.32)○梶山季之(p.38)○大庭みな子(p.47)○竹西寛子著「半世紀 - 原爆文学展に」(p.48)	
71	雲雀と少年／峠三吉論				初版	第1刷	峠三吉評	原民喜 評	寺島洋一 著				文芸社	東京	2001.06.15	215	20	無	有	「序にかえて—碑の現在」峠三吉評(p.4)原民喜評(p.15)○「雲雀と少年—原民喜と峠三吉における愛と死—」(p.125)○その他多数峠三吉評あり	
72	雲雀と少年／峠三吉論				初版	第1刷	峠三吉評	原民喜 評	寺島洋一 著				文芸社	東京	2001.06.15	215	20	無	有	「序にかえて—碑の現在」峠三吉評(p.4)原民喜評(p.15)○「雲雀と少年—原民喜と峠三吉における愛と死—」(p.125)○その他多数峠三吉評あり	1301023390
73	原爆と峠三吉の詩	下関原爆展パネル			増補改訂		峠三吉	下関原爆展事務局 編					長周新聞社	山口	2002.02.	64	23	無	無	峠三吉著「すべての声は訴える(抜粋)」「八月六日」「炎(抜粋)」「その日はいつか(抜粋)」「倉庫の記録(抜粋)」「仮纏帯所にて」「ちいさい子」「ととったお母さん(抜粋)」「影(抜粋)」「墓標」「ある婦人へ(抜粋)」○名刺あり(長周新聞社 松田安代)	1302161006
74	原爆と文学		2003年版				峠三吉評	増岡敏和 著					原爆と文学の会	埼玉	2003.03.01	162	21	無	無	増岡敏和著「反戦反核の響きを最高に伝える詩の言葉 - 峠三吉『原爆詩集』の眩めなどを糾す」	1303296532

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
75	雲雀		第3号				原民喜 評・著	海老根 勲編・著	安藤欣 賢 著	天瀬裕 康 著	大牟田 聡 著	峠三 吉評・著	広島花幻 忌の会事務局	広島	2003.06.01	51	21	無	無	安藤欣賢著「イラク戦争と太田洋子の『魂』」太田洋子評(p.1~2)○天瀬裕康著「原民喜とその病跡学的研究 第2報・他の序章としての不安な形象」(p.9~14)○大牟田聡著「原民喜—『内なる子供』が死んだ日」(p.28~33)○海老根勲著「『弱者』が遺した言葉」原民評喜峠三吉評(p.36~40)○峠三吉著「原爆詩集」(p.41~46)○原民喜著「原爆小景」(p.47~50)○別紙(2枚)あり	1303280326
76	青灯						峠三吉 評	天瀬裕 康 著					青灯の会	名古屋	2003.06.01	38	26	無	無	天瀬裕康著「たおやかな炎のあと—峠三吉幻視—」	1303284869
77	原爆文学研究		2				峠三吉 評	原爆文 学研究 会 編	池田正 彦 著				花書院	福岡	2003.08.01	116	21	無	無	池田正彦著「峠三吉没後五〇年、文学資料展からみえてくるもの」	1303061824
78	文学		第23巻				大田洋 子 評	峠三吉 評	原民喜 評	小山内 薫 評	阿部知 二 著	尾崎宏 次 著	不明	不明	不明	713	21	無	無	「文学」(第7号—第12号)の合冊(1955年7月~12月)○阿部知二著「原爆と文学」大田洋子・峠三吉・原民喜評あり○尾崎宏次著「戦後の新劇の流れ」小山内薫評	1399142366



No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
79	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1947.12.01		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会、文芸懇談会のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
80	はがき						峠三吉	青年文化連盟							1948.01.13		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会のお知らせ)○差出人・青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
81	はがき						峠三吉	広島青年連盟							1948.04.21		15			平岡和子様宛はがき(野山めぐりのお知らせ)○差出人・広島青年連盟(峠三吉が関係している団体)	
82	はがき						峠三吉								1948.05.01		15			平岡和子様宛はがき(「たのしい「詩」の夕べ」のお知らせ)○差出人不明	
83	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.08.		15			平岡和子様宛はがき(厳島航海のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
84	はがき						峠三吉								1948.08.05		15			平岡和子様宛はがき(朗読と詩話会、詩話会のお知らせ)○差出人不明	
85	はがき						峠三吉								1948.09.		15			平岡和子様宛はがき(計画展のお知らせ)○差出人不明	
86	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.10.02		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
87	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.11.15		15			平岡和子様宛はがき(「畑耕一氏を囲む会」のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
88	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.12.16		15			平岡和子様宛はがき(セルクルトリコロール展覧会、発表会のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
89	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							1948.12.24		15			平岡和子様宛はがき(忘年会のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
90	はがき						峠三吉	文化連盟							1949.		15			平岡和子様宛はがき(クリスマスパーティーのお知らせ)○差出人・文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
91	はがき						峠三吉	HYCA							1949.07.20		15			平岡和子様宛はがき(「ソ連引揚者を囲む座談会」のお知らせ)○差出人・HYCA(峠三吉が関係している団体)	
92	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.??.19		15			平岡和子様宛はがき(「夜の新しい集い」のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
93	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.01.19		15			平岡和子様宛はがき(「ヒューマニズムに就て」、「織田作之助の人と作品」のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
94	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.05.25		15			平岡和子様宛はがき(福王寺山ハイキングのお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
95	はがき						峠三吉	HYCA							19???.07.09		15			平岡和子様宛はがき(「あそぶ会」のお知らせ)○差出人・HYCA(峠三吉が関係している団体)	
96	はがき						峠三吉	広島文学同人連絡所							19???.07.28		15			平岡和子様宛はがき(「広島文学」同人総会・文芸講演会のお知らせ)○差出人・広島文学同人連絡所(峠三吉が関係している団体)	
97	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.10.22		15			平岡和子様宛はがき(人形劇のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
98	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							19???.11.27		15			平岡和子様宛はがき(集会のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
99	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							不明		15			平岡和子様宛はがき(社会科学研究会のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
100	はがき						峠三吉	広島青年文化連盟							不明		15			平岡和子様宛はがき(講演会「独逸理想主義の悲劇」のお知らせ)○差出人・広島青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	
101	はがき						峠三吉	青年文化連盟							不明		15			平岡和子様宛はがき(海水浴のお知らせ)○差出人・青年文化連盟(峠三吉が関係している団体)	

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者2	著者3	著者4	著者5	著者6	出版者	出版地	出版年月日	ページ数	大きさ	箱	帯	注記	整理番号
102	「峠三吉が亡くなった日」	午後は〇〇おもいきりテレビ					峠三吉								1995.03.10		20			平成7年3月10日(金)日本テレビ「午後は〇〇おもいきりテレビ」にて放映されたものをダビングしたもの	
103	にんげんをかえせ(楽譜)						峠三吉 評・作詞	皆田正明 作曲					皆田正明	広島	1997.12.20	3	59	無	無	皆田正明による「はしがき」の記述中、峠三吉に関する評あり○皆田氏より広島市立中央図書館長宛、あいさつ文及び、作曲にいたる経緯の文書(3枚)あり	
104	峠三吉詩碑拓影						峠三吉						広島平和教育研究所	広島	不明		79	無	無	解説パンフレットあり	1396021071
105	峠三吉詩碑拓影解説パンフレット						峠三吉						広島平和教育研究所	広島	不明	4	37	無	無	峠三吉詩碑解説パンフレット	
106	にんげんをかえせ(カセットテープ)						峠三吉 作詞	皆田正明 作曲・演奏・歌					皆田正明	広島			7				